

テーマ
「春」の語彙マップを作ろう
目標
学習レベル 2～4 ・「春」に関連することばの意味を理解し、語彙マップを作成することができる。 ・「春」に関連することばから、日本での「春」のイメージを理解したり、自国との類似点や相違点に気づく。 ・「春」や「季節感」について、各国の類似点や相違点に気づく。 ・グループでの共同作業をすることを通して、クラスメートとの関係性を高める。
コミュニケーション能力指標
・「春」に関連することば(植物、食べ物、行事等)を見て理解したり、読んだり書いたりすることができる。 ・自国の「春」に関連することばについて、クラスメートに簡単な日本語で説明することができる。 ・各国の類似点や相違点など気づいたことをクラスメートと話し合うことができる。
学習シナリオ
<p>&lt;場面状況&gt;</p> <p>A 大学では交換留学生を対象にした「語彙」のクラスが設置されている。毎回テーマを決めて、テーマに関連する語彙をマップにまとめて、語彙を体系的に学ぶ授業を実施している。初回の授業では、授業のイメージをつかむため、また、クラスメートとの関係性を作るために、「春」をテーマに授業を行うことになった。日本人が「春」から連想することばから、「春」の語彙に関するマップを作成し、自国で「春」から連想することばや他のクラスメートの国のことばと比較し、それらについてディスカッションをすることになった。</p> <p>&lt;活動の流れ&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 自国で「春」と言えば、「春」から連想することばを書き出す(1人10個まで)。</li> <li>② グループを作り、書いたことばについて紹介しあう。</li> <li>③ 日本人が「春」から連想することばのリストを配布し、意味を確認する。(各グループに20個程度、グループごとに違うリストを配布。ネット上にある調査結果や教師の知人に調査して得たことばを使用)</li> <li>④ リスト内のことばをカテゴリー化し、語彙マップを作成する。(カテゴリー化の基準は各グループの判断で行う。リスト以外のことばでも関連するものを思いついた場合は書き足してよい)</li> <li>⑤ 作成したマップを紹介する。(グループに1名～2名が残り、残りのメンバーは他のグループに移動する。グループに残ったメンバーがマップの紹介を行う。ことばの意味の説明なども行う。)</li> <li>⑥ メンバーを交代し、⑤と同様に行う。</li> <li>⑦ 最初のグループに戻り、他のグループであげられていたことばについて紹介する。</li> <li>⑧ マップ作成から気がついたことをグループで話し合う。(日本の「春」のことばについて、②で話し合った内容との類似点や相違点についてなど)</li> <li>⑨ ⑧で話し合った内容をグループごとに全員の前で発表する。</li> <li>⑩ 全グループの単語リストを見て、覚えたいことば、使ってみたいことばにチェックをする。</li> <li>⑪ ジャーナルを書く。</li> </ol>
総括的評価
・作成した語彙マップと発表 ・マップ作成からの気づきの発表 ・グループ活動での態度 ・単語テスト(次の回に実施)

<語彙マップ作成の指示文>

- ① リストを見て、グループメンバーで読み方や意味を確認してください。
- ② グループ内で意味が分からない人がいたら、分かる人が説明してください。全員が分からない場合は辞書などを使って確認してください。調べてもわからない場合は先生に聞いてください。
- ③ 意味が分かったら、リスト内の単語の意味などを考えて、カテゴリ分けをして、マップを作成してください。カテゴリの分け方に間違いはありませんので、自分たちなりの考えでやってください。(グループメンバーとよく話し合ってください)
- ④ マップを作成するときに、反対のことば、同じ意味のことばなど、リスト内の単語に関連することばを思い出した場合は、そのことばも書き足して行ってください。

<マップ作成後の話し合いの指示文>

- ① マップを作成する中で、日本人が「春」から連想することばについて、気づいたこと、感じたことは何ですか。
- ② 自分たちの国で考える「春」から連想することばと比較して、共通点や相違点、気づいたことは何ですか。
- ③ その他、気づいたこと、感じたことは何かありますか。  
①、②、③それぞれについてグループで話し合ってください。

<総括的評価のポイント>

- ・自分のグループに来たリスト内の単語について、意味を理解することができたか。
- ・語彙マップが、他の人が見て、わかりやすく書かれているか。
- ・作成した語彙マップを、他のグループの人が分かるように説明できたか。
- ・グループ内で協力して作業ができたか。
- ・マップ作成からの気づきをわかりやすくまとめて発表できたか。

配布資料

<春の語彙リスト> (1グループに20個ずつ配布)

あさり	たけのこ	ウグイス	はなみ お花見
ひがん お彼岸	ツバメ	が クラス替え	はる キャベツ(春キャベツ)
さくら	ふんわり	さくらもち 桜餅	しん じゃがいも(新じゃが)
スタート	ホタルイカ	たんぼぼ	チューリップ
つくし	ランドセル	な はな 菜の花	パステルカラー
ピクニック	わらび	めぶ 芽吹く	ようき 陽気
まったり	ひざ やわらかな日差し	き やる気	はなみだんご 花見団子
よもぎ	す 過ごしやすい	れんげ	はなみべんとう 花見弁当
もち ぼた餅	ぼかぼか	い どう 異動	こうき 黄砂
えんそく 遠足	わかば 若葉	か ふんしょう 花粉症	はなび 花冷え
かんげいかい 歓迎会	しんめ 新芽	ゆる 緩む	こ がつびよう 五月病
こい 鯉のぼり	しんじん 新人	な たねつゆ 菜種梅雨	じきつ 自殺
はじ 始まり	はだ あ 肌荒れ	はるさめ 春雨	うつびよう 鬱病
で あ わか 出会いと別れ	あたた 暖かい	しんたま 新玉ねぎ	あたら かんきょう 新しい環境
しんしゃかいじん 新社会人	うめ 梅	しんせいかつ 新生活	しんにゅうせい 新入生 ねんせい 1年生
しんねんど 新年度	ようき 陽気	しんがく 進学 しんきゅう 進級	ゆきど 雪解け
そうべつかい 送別会	はるがすみ 春霞	もも 桃	にゅうがくしき 入学式 にゅうしゃ しき 入社式
そつぎょうしき 卒業式	いちご	ねむけ 眠気	うす 薄ピンク
てんきん 転勤	くしゃみ	さわら 鱈	しんりよく 新緑
たび だ 旅立ち	ゴールデンウィーク	わくわく	よ さくら 夜桜

<ジャーナル>

1. 今日の授業の内容

2. 授業の中でわかったこと、気づいたことなど書いてください。

3. 授業でよくわからなかったことがあれば書いてください。

4. 講師に伝えたいことがあれば…

学習項目と3×3+3の対応

	言語領域	文化領域	グローバル社会領域
わかる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「春」から連想することばの読み方や意味が分かる。</li> <li>・他のグループの語彙マップの単語を読んだり聞いたりして理解できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本で「春」から連想することについて、特徴などを認識する。</li> <li>・クラスメートの国で「春」から連想することについて、特徴などを認識する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ことばと文化の関係について認識を広げることができる。</li> </ul>
できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自国の「春」から連想することばを他の学生に日本語で説明することができる。</li> <li>・ことばの意味を基準にカテゴリー分けをし、適当なカテゴリー名を考えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本で「春」から連想することについて、特徴や気づいたことをまとめることができる。</li> <li>・日本と自国の「春」から連想することについて、相違点や類似点をまとめることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループのメンバーと協働して語彙マップを作成することができる。</li> <li>・日本と自国、クラスメートの国の「春」から連想することばから、それぞれの国での「春」に対する考えや文化背景などについて考え、まとめることができる。</li> </ul>
つながる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループメンバー間でリストにあることばの意味を教えあうことができる。</li> <li>・自分たちで作成した語彙マップについて、ことばの意味やカテゴリー化の基準など、他のグループの学生に説明することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マップ作成から得た気づきをクラスメートと話し合うことができる。</li> <li>・マップ作成から得た気づきを全員の前で発表することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マップ作成から得た気づきを全員の前で発表することができる。</li> </ul>
三連携	<p>連携1(関心・意欲・態度)：時期に合う身近なテーマ(「春」)で語彙を習得する</p> <p>連携2(既習内容・経験)：</p> <p>連携3(教室の外、モノ、情報)：インターネットでの情報、教師の知り合いの日本人</p>		

総合的評価のためのルーブリック

評価基準	目標以上に達成 (4点)	目標を達成 (3点)	目標達成まであと少し！ (2点)	目標達成まで努力が必要 (1点)
語彙マップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カテゴリ分けがわかりやすく妥当である。</li> <li>・単語リスト内の単語だけでなく、関連する語彙も足してわかりやすくまとめられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カテゴリ分けが分かりやすく妥当である。</li> <li>・リスト内の単語を全て使いまとめられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カテゴリ分けにわかりにくい部分があったり、リスト内の単語の一部が書かれていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カテゴリ分けがわかりにくく、リスト内の単語で書いていないものが多い。</li> </ul>
語彙マップの説明	なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各ことばの意味やカテゴリ分けの基準をわかりやすく説明できる。</li> <li>・質問にきちんと答えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各ことばの意味やカテゴリ分けの基準について、だいたい説明できるが、一部説明できない部分がある。</li> <li>・質問に答えられないものがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各ことばの意味やカテゴリ分けの基準について、ほとんど説明できない。</li> <li>・質問に答えることができない。</li> </ul>
チームワーク (グループ活動での態度)	なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単語の意味を教えあうことができた。</li> <li>・自分の意見を言い、相手の意見を聞いて、うまく調整しながら語彙マップを作ることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単語が分からないとき、メンバーで教えあったりすることがほとんどなかった。</li> <li>・マップ作成のとき、自分の意見を言ったり、相手の意見を聞くことができないところがあった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単語が分からないとき、メンバーで教えあうことがなかった。</li> <li>・マップ作成のとき、全員が意見を言うことがなく、誰かの考えだけで進んでしまうことが多かった。</li> </ul>
気づきの発表	なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・①②の項目について、それぞれ分かりやすくまとめられていて、聞いていてよくわかる発表だった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・①、②の項目について、まとめ方が少しわかりにくく、時々言いたいことがよくわからない発表だった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちの考えがほとんどない。</li> </ul>

その他、単語テストを次の回に実施(穴埋め問題等、意味が理解できているか確認する問題を行う)

目標分解表

個々のタスク	小目標	中目標	大目標	テーマ
グループで単語リストにあることばの意味を確認する。(わからない言葉があれば教えあう)	「春」に関連することばの意味を理解することができる。	「春」に関連することばの意味を理解し、語彙マップを作成することができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「春」に関連することばの意味を理解し、語彙マップを作成することができる。</li> <li>・「春」に関連することばから、日本での「春」のイメージを理解したり、自国との類似点や相違点に気づく。</li> <li>・「春」や「季節感」について、各国の類似点や相違点に気づく。</li> </ul>	「春」の語彙マップを作ろう
グループメンバーと相談し、単語リスト内のことばをカテゴリー化し、語彙マップを作成する。	「春」に関連することばの語彙マップを作成することができる。			
作成した語彙マップを他のグループの学生に紹介できるように、内容を確認しあう。	他のグループのメンバーにわかりやすく説明ができる。			
他のグループの学生に紹介する。				
他のグループの語彙マップについてグループメンバー内で紹介しあう。	「春」に関連することばについて、日本でのイメージと自国のイメージとの類似点や相違点に気づく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「春」に関連することばから、日本での「春」のイメージを理解したり、自国との類似点や類似点に気づく。</li> <li>・「春」や「季節感」について、各国の類似点や相違点に気づく。</li> </ul>		
自国での「春」からイメージすることばと、語彙マップの中の言葉を比較し、気づいたことを話し合う。				
自国での「春」からイメージすることばと、語彙マップの中の言葉を比較し、気づいたことを話しあう。	「春」や「季節感」について、各国の類似点や相違点に気づく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「春」や「季節感」について、各国の類似点や相違点に気づく。</li> <li>・グループでの共同作業をすることを通して、クラスメートとの関係性を高める。</li> </ul>		
自国で「春」と言えば、「春」から連想することばを書き出す。	自国で「春」と言えば、「春」から連想することばを紹介しあうことができる。			
書き出したことばをグループ内で紹介しあう。				
グループで単語リストにあることばの意味を確認する。(わからない言葉があれば教えあう)	グループメンバーと協力して単語リストの意味を理解することができる。			
グループメンバーと相談し、単語リスト内のことばをカテゴリー化し、語彙マップを作成する。	グループメンバーと協力して、語彙マップを作成することができる。	グループでの共同作業をすることを通して、クラスメートとの関係性を高める。		
作成した語彙マップを紹介しあう	作成した語彙マップを他のグループの学生が分かるように説明したり、分からないことを質問したりすることができる。			
【総括的評価】 作成した語彙マップと発表（他のグループへの紹介）、マップ作成からの気づきの発表、グループ活動での態度、単語テスト（次の回に実施）				

# 社会

自殺 五月病 旅立ち

新人生 新入学  
転勤 新人社  
転職 新社会人

卒業式  
イベント 入学式

お花見 夜桜

送別会  
歓迎会



# 春色



桜吹雪

自然

チュールリップ

陽気

黄砂

花冷え

水色  
パステルカラー

薄ピンク

新緑

## 食べ物

しゃべっ

ジャガイモ

花見団子

花見弁当

花より団子

たけのこ



